

「コミュニティバスえぼし号小児運賃改定」についての パブリックコメント実施結果

ーご協力ありがとうございました。ー

1 募集期間 令和6年4月1日（月）～令和6年5月1日（水）

2 意見の件数 14件

3 意見提出者数 4人

4 意見提出者年齢

年代	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明
人数	0人	0人	1人	2人	0人	0人	1人	0人

5 内容別の意見件数

	項 目	件 数
1	小児運賃に関する意見、要望	10件
2	パブリックコメント手続きに関する意見	3件
3	その他意見、要望	1件
合計		14件

※修正を加えた項目はありません。

茅ヶ崎市都市部都市政策課交通計画担当
0467-81-7181（直通）
e-mail:toshiseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

(意見及び市の考え方)

■小児運賃に関する意見、要望(9件)

(意見 1)

小児の運賃は完全無料がよい。

少しでも子育てしやすい環境になることで少しでも人口が増え、茅ヶ崎に遊びに来る人が増えるから。地域活性化につながるから。

(市の考え方)

神奈川中央交通の路線バスでは小児 IC 運賃を 50 円にしています。今回の運賃設定にあたっては、既存の交通の運賃体系を考慮し、設定したものです。

(意見 2)

「子どもがお出かけしやすい環境を整えるため、コミュニティバスえぼし号の小児運賃改定を行う」とのことですが、私は今回の改定反対です。

理由

1. コミュニティバスの利用状況を見ていると、小学生の子どもが乗っている姿を見ることがすくないため、対象となるこどもの数が少なく効果が薄いと考える。
2. 市内でコミュニティバスが通っていない場所に住んでいる住人も多く、その地域の子どもは恩恵を受けることができない。

以上の理由により改定しても費用対効果が少ないと考えるため、反対です。

●追記

- ・今回の改定について意見募集と書いてありますが、この改定に掛かる費用が書かれていません。私たちの税金はいくら使われるのでしょうか。公表をお願いします。
 - ・利用者数が増えるのか、試し期間は設けたのでしょうか。もし設けており、効果が出ていたならすみません。しかしながら、もし実験期間があったとしたならば、それが市民に伝わっていないことも問題だと考えますし、その恩恵が一部のみにしかないと感じますので改定を考え直していただきたいです。
 - ・改定後、小学生利用者数を調べ、効果を公表してください。利用者が増えたのか、減ったのか、変わらないのか、きちんとした数を調べて公表して欲しいです。
- また、1 年後の結果で利用人数に大きな変わりがないのであれば、改定前の元の料金に戻してほしいです。政策に効果がないという結果だと思うためです。
- 私たち市民が払っている税金をなるべく公平に使っていただきたいです。
- よろしくお願いします。

(市の考え方)

ご意見にあるとおり、現在、コミュニティバスは小学生の利用は多いとはいえない状況です。このため、より多くの子どもたちが公共交通に親しむ機会を創り、将来にわたって公共交通が移動の選択肢のひとつとなることで、公共交通を持続可能なものにしていく効果もあると考えています。また、神奈川中央交通の路線バスではすでに小児 IC 運賃を 50 円にしていることから、この運賃改定は、地域格差を縮小するものであると考えています。なお、この運賃改定の予算として、乗降調査の結果等をもとに、その運賃分の 759,620 円を計上しています。取組にあたっては、小児の乗車数のデータを集計し、効果を公表のうえ、今後の取組に反映し

ます。

(意見3)

当パブコメ案件のポイントに「こどもがお出かけしやすい環境を整えるため、コミュニティバスえぼし号の小児運賃改定を行います。」と記してあります。このことが実現することを希望します。

(市の考え方)

こどもを含めた、誰もが気兼ねなくお出かけできることは、本市が目指す笑顔と活力あふれるまちづくりのために欠かせない要素であり、実現に向け取り組んでまいります。

(意見4)

当パブコメ案件名にコミュニティバスと記し平仮名でえぼし号小児運賃改定と記してあります。茅ヶ崎海岸から烏帽子岩(島)までの舟賃と誤解してしまう人(市民)もいないでしょうか。

(市の考え方)

コミュニティバスえぼし号が平成 14 年に運行を開始して 20 年以上が経ち、広く市民に知れわたっていると考えておりますが、えぼし号といえばコミュニティバスと思っていただけるよう引き続き周知に努めてまいります。

(意見5)

茅ヶ崎市総合計画、ちがさき都市マスタープランはじめ、茅ヶ崎市地域公共交通計画等、他の諸計画とも十分整合性を図り、形骸化しないよう進めてほしい。

(市の考え方)

各計画との整合性を図りながら取組を進めます。

(意見6)

私は路線図を見ておりますがコミュニティバスを一度も利用したことがありません。一度全コース試乗してみないと十分理解できません。

変更を適用する運行系統又は運送の区間はもっと分かりづらいです。変更する区間の路線図も別紙で添付してもらえたらもっと分かりやすいと思います。

(市の考え方)

運輸局に届出する書き方で資料を作成したため、わかりづらい点がありました。今後の運賃改定の際は、わかりやすい表現を併記するなど配慮します。

(意見7)

2. 変更を適用する運行系統又は運送の区間(1. 変更を適用する路線又は営業区域)のみ変更する理由がどこにも書かれていないと思いますがどうしてでしょうか。

(市の考え方)

運輸局に届出する書き方で資料を作成したため、わかりづらい点がありました。コミュニティバスの全路線、全区間において小児 IC 運賃を 50 円とするものです。

(意見8)

民間バス、無料送迎バス(病院等)等の関係も記してもらえたらと思う。

(市の考え方)

コミュニティバスの運行にあたっては、既存の交通を考慮しつつ運営してまいります。

(意見9)

小児、小児障がいの範囲、概念も含み記してもらえたらと思う。

(市の考え方)

市独自で範囲等を設定しているものについては、今後わかりやすく記載してまいります。

(意見10)

駅まで自転車で行くことが多いのでメリットを感じません。

他のこと(公園駐車場利用料免除など)にその分を回してほしい。

(市の考え方)

公共交通、自転車、徒歩により、誰もが気兼ねなくお出かけできるまちを実現するため、市民の皆さまがその状況に応じて、コミュニティバスえぼし号や自転車を含めた多様な移動手段から選択できる交通体系を構築してまいります。

■パブリックコメント手続きに関する意見(3件)

(意見11)

ほとんどの(多くの)パブリックコメントの意見募集でこれまでいつも(ほとんどの件が)応募者が非常に少なかったと思う。パブリックコメントの意味(公意募集、市民の意見募集)からしてもっとPR(啓発、多くの情報発信)等したり、種々(色々な)工夫をしてほしい。

(市の考え方)

パブリックコメント手続は、計画の策定や条例の制定をはじめとした、市の基本的な政策等の決定過程において、市民の皆さまからご意見をいただける重要な市民参加の機会であると認識しています。

パブリックコメント手続の実施にあたっては市政情報コーナーのほか、市広報紙やホームページ、メール配信サービス、X(旧 Twitter)、LINE、デジタルサイネージ(市役所本庁舎・分庁舎、そよら湘南茅ヶ崎)の活用に加え、広報掲示板及び公共施設への掲示、まちぢから協議会連絡会を通しての周知等、様々な媒体や方法を組み合わせながら周知啓発しているところです。

パブリックコメント手続をはじめとした市民参加の方法の実施にあたっては、案件に応じて組み合わせて実施することとしています。市民参加機会の充実を図るとともに、引き続き積極的な情報提供に取り組んでいきます。

(意見12)

市広報ちがさき情報欄に当パブコメ募集が記載されておりますが、多くの市民は見逃し(見落とし)等してしまわないでしょうか。

(市の考え方)

広報紙作成にあたっては、多くの市政情報をより分かりやすく掲載するよう努めております

が、紙面に限りがある中で、その号に掲載する記事の内容に応じて、掲載する欄や量を総合的に整理することで、より多くの市民の皆さまに認知いただけるよう工夫しております。今後につきましても、それぞれの内容や媒体に応じたわかりやすい情報発信に努めてまいります。

(意見13)

パブコメの意味からしても(市民に)説明会開催するのが原則と思う。

説明会を開催したパブコメ(茅ヶ崎ゴルフ場等々)は説明会の参加者も多く、パブコメ応募者も非常に多かったと思う。

(市の考え方)

今後、計画策定等の際には、必要に応じて説明会をはじめとした市民参加の方法を検討し、適切かつ効果的に実施してまいります。

■その他意見、要望(1件)

(意見14)

今、市立病院、辻堂駅、里山公園等までコミバスでどう利用したらよいか分からない者が記しています。今回のパブコメはじめ、その運用(実施)についても十二分に啓発(PR)して実施して欲しいです。

(市の考え方)

コミュニティバス利用の周知啓発については、引き続き取り組んでまいります。